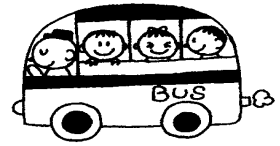


バスの添乗業務内容マニュアル



おだ認定こども園 令和8年3月 改訂

*朝添乗のお仕事

- ・出勤後、園内清掃表を見て、窓開け、お湯ポット電源入れ等を行う（別表参考）
- ・朝8：00すぎに、職員室 PC を使用し連絡事項、バス不要者などをチェックする→朝のバス表を印刷
- ・赤、緑バス共にバス用スマホから、必要に応じて電話通信チェック
- ・バス座席表にその日の子どもの乗車有無を事前に記入する
- ・出発3分前にはバス表、バスバックの中身をチェックし、バス内に移動、

降園時間表&予定表の貼り換え、運転手に通過するバス停を伝達。

（バスバック→バインダー、ペン、予備マスク、ティッシュ、袋、バス用スマホ・・・）

●子どもがバスに乗る時チェック！！ 時間になったらバス停を発車します！

1. 口に食べ物が入っていないか？→飲食禁止 口に入っているものは出させてください
 - ・朝ご飯をバス内で食べるとのどに詰まらせ窒息の危険があるため、保護者に意図を説明しお断りする。
2. 席にはなるべく早く座らせる→子どもが座らないと出発できません <席が決まっています>
3. 雨が降っていても傘は持ち込めません レインコートも乗る前に脱がせてください
4. 薬は事前に看護師との確認が必要です。確認なしの薬は預かれません
5. 母から伝言がありましたらバス表に記入してください→バスが帰園後、担任へ伝達してください。
 - ・母から預かった物（封筒や廃材など）は記名があるか確認する

★バスに乗車できない場合

1) 発熱37.5℃以上ある

2) 乗車前に嘔吐している

3) バス停に到着時に強く乗車を拒否したり、強く乗りたがらない場合は園まで送ってもらう

★各バス停で子どもが乗車後、指定座席に座り、安全確認をしたら、

添乗員が運転手さんに「お願いします！」と伝えてください。バスが出発します。

●子どもが園に到着したときチェック！

*園についたら運転手さんに「ありがとうございました！」を全員で言う

- ・バスから降りる時は順番に！ 焦らず、ゆっくりと。声をかける。
- ・バス運転手と連携をし、乗車人数を伝え、列の先頭と最後尾に立ち子ども達を誘導する。
- ・バスの中に忘れ物がないか確認する

★バス降車後、バスの後ろを通り、横断歩道の線の上を歩いて地下入口から入る

（地下ドアは大人同士の連携でドアを支える。）

★他の出入りする車や保護者に十分気をつける！

★全員が下車したかどうか一列ずつシート下まで確認し園児の置き去りを防止する（忘れ物の確認も）

※バス運行後は添乗員と運転手で確認表を記入し、園長・副園長・教頭・看護師(MG チーム)に確認印をもらう※

●子ども達を保育室に送ったら、バスバックをバスカウンターに戻し、退勤時間まで仕事をする

※朝バス運行後の車内清掃は、運転手さんが行っています。

*帰り添乗のお仕事

- ・出勤後、バス表を職員室PCにて印刷します（保護者の連絡×切が12時。以降に印刷）
- ・印刷したバス表と座席表をバインダーに挟み、乗車児の確認。

★年少/ひかり組はクラス、年中長は2Fテラスに迎えに行く。（※時期によって年少はエントランス）
添乗の先生は受け止めと人数確認後、地下駐車場へ降りる。（運転手と添乗員で子どもを挟んで歩く）

★乗るはずの子どもがいない・バス表は消されているのに子どもがいるなどの時は

近くの職員に声をかけてください！！ 確認します！

★地下駐車場内は飛び出さない！ 走らない！ 横断歩道の上を歩いてバスに乗る 十分気をつける

★バスの中でもう一度、人数確認をしてください（チェック表の記入）

●子どもがバスに乗る時チェック！！ 時間になったらバス停を発車します！

1. 泥だんごや水が入っている袋を持っていないか？ → 持ち込み禁止！（子どもの様子で確認事項）
2. 広告や新聞紙で作った剣や棒・大きな工作物
→ 車内で危険のないように添乗の先生が預かり、降りる時に渡してください
3. 服や靴が汚れすぎていないか？ → 着替えをしたり、泥・砂を落としてしたりする

★担任が確認しますがお手伝いをしていただく事もあります

★バスに乗る前にマットの上で砂を落としてから乗る



★子どもを降ろす時、忘れ物がないか確認してください

☆園内で怪我をした場合など、担任からの連絡を保護者の方に伝えてもらう場合があります

☆保護者の方から手紙など預かったり、園行事などの質問をされたりする場合があります

→ わからないことがあったら「園に戻ってから連絡します」と伝えてください

★出発をする前に子ども達が運転手さんに『おねがいします！』の挨拶をします

★運転手さんに停車するバス停を教えてください（「長谷工前 バス停、お願いします。」等）

★子どもが乗り降りする時は必ず外に出て、安全確保をし、保護者の方に挨拶をします

★バスの中で寝てしまった子には、危なくないように余裕があれば横にする

（かばんなどで首や身体を締め付けないように気をつける）

*寝てしまうと困る子もいるので保護者に聞いてください

★途中でトイレに行きたくなった子がいてもバスは止まりません⇒携帯トイレを使用

★帰りバスにて、バス停にお迎えが来ていない場合は、園に連絡を入れてください

→バスは時間になったら出発します。園に連絡を入れてからそのまま園まで子どもを連れてきてください

（※朝は時刻表時間にバス停にいないと出発（通過）します）

☆子どもを下ろして（朝は子どもを乗せて椅子に座ったのを確認してから）バスが出発しても

いい合図の『おねがいしま〜す！！』を運転手さんに伝えてください

☆子どもが座った席は、座席表にチェックしてください

座席変更した場合はわかるように記名をしておいてください（座席指定にしています）

☆バス内で気になる事、保護者の方に言われた事、子どもの様子についてありましたら

メモや口頭でお知らせください

☆もし、バス酔いでもどしてしまった時や、おもらしなどの場合はバスの中に着替えがありますので

着替えさせてください（使ったら補充）

*衛生上、パンツを貸したら保護者に伝え、新品のものを返してもらいます

※バス運行後は添乗員と運転手で確認表を記入し、園長、副園長、教頭、看護師(MG チーム)に確認印をもらう※

☆バス運行終了後、バスカウンターにバックを置く（バススマホ充電） 時間内でバス以外の業務を行う。



☆バスの中での約束（朝も帰りも共通です）☆

〈子どもへの約束〉

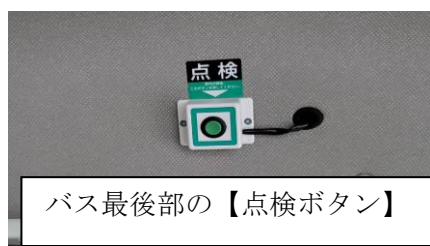
- *かばんはおろさない *椅子にしっかりと座り、前の手すりにつかまる
- *体の大きな子は座席にしっかりと深く座れない場合にはカバンを降ろし、自分の膝に置くようにする
- *後ろを向かない・席を立たない *席の移動はしない
- *バスの中では大きな声を出さない・騒がない
 - ※地下駐車場に入ったらお話ししない（運転手車庫入れ集中の為）
- *借りた本を出して読んだり、かばんから物を出したりして遊ばない
- *運転士さんに話しかけない・触らない *バス表のバインダー・バス用スマホを触らない
- *バスの中での飲食は禁止（水筒は飲まない）
 - （※夏季猛暑時、熱中症防止のためバス内で飲水可にすることにしています）
- *子どもがバスの窓を開け閉めしない（時期により、換気の為1センチ程度開けています）
- *窓から手や頭を出さない・バスから物を落とさない
- *バスに乗るとき石や硬いものを持ち込まない（ガラスに傷がついてしまう為）
- *自分で歩いて乗車し、走行中は着席する**

《添乗員》

- *バスの中では添乗の先生も速やかに座り、特別な場合以外立ち歩かない
- *常にバスの中の子ども達に目を配らせ、全体を見る

■園児置き去り防止装置について（2023年6月 取付完了）

- ・バスのエンジンをつけるとシステムが作動し、送迎後、エンジンを切ると音声案内が流れます。
 - ・運転手が、車内の残留児忘れ物がないか一番後ろの席まで確認し、後ろにある【点検ボタン】を押す。
- さらに【車内確認済み】の札をバス前方に移動させ、点検終了。としています。
- ※エンジン停止後、点検ボタンを押さず、10分経過すると車外スピーカーからも音声流れます。



バス最後部の【点検ボタン】



バス最後部の【点検済の札】



バス前方【作動装置】



バスフロント下【スピーカー】



バス内点検の様子



* 非常時は・・・

- ・安全な場所に停車する ・車内（バス停）での子どもの安全確保
- ・子どもの不安を取り除くような声かけをする
- ・携帯電話が使えるようなら 現在地・状況を園に伝え 今後の指示を聞く
- ・運転可能なら安全に留意し 園に戻る。（別紙、データ有）